



議会報告

議会は先の市議会議員一般選挙にて改選となり、11月の臨時議会を経て各種委員会及び役職が決定し、それらを請けて、このほど12月定例会が招集されました。会期は12月5日から19日までの15日間に決定。事務局より今期定例会における議案等の諸報告ののち、市長より専決事項の報告と、議案それぞれに対する提案理由説明のもと、上程されました。議会はこの後休会が宣言され、会期末までの間、一般質問はじめ予算委員会、常任委員会等が開催され、最終日に委員長報告・質疑・討論等を経て採決が行われ、閉会となりました。

■ 主な議決内容

◎ 予算の補正を行います

- ・マイナポイント取得専用ID設定支援業務経費の措置
- ・閉園する高野幼稚園の小規模保育事業への転用経費の措置
- ・奨学金返還支援補助金の増額
- ・中根小・勝田1中給食室改修工事他の前倒し実施に伴う諸経費の追加
- ・債務負担行為のごみ処理施設除去事業、統合校建設における追加及び変更 ほか

◎ 佐和駅東土地区画整理事業の工区分けに伴い別審議会を設置します

◎ 統合校の校名を「ひたちなか市立美乃浜学園」に決定しました

◎ 統合校のプール棟建築事業について契約を締結しました

◎ 常陸那珂港区内の埋め立て竣工に伴う確認と、字区域の変更を行いました

■ 報告 3件 ■ 議案 9件（補正予算 2件、条例制定 3件、契約締結 1件、その他 3件）
■ 陳情 1件 ■ 諮問 1件

台風19号の経過、被害状況と対策について

経 過

- 常陸大宮野口観測所等の水位状況と満潮時刻の予測から那珂川沿岸地域を中心に警戒レベル5（避難指示）を発令。防災行政無線ほか安全安心メール、ツイッター等で情報を発信。加えて消防団・自治会長より避難呼びかけの協力を依頼。また、避難行動要支援者へは電話連絡や職員等の訪問も実施。市内22か所に避難所を開設し、備蓄品を提供した。
- 早戸川の水門は、那珂川の水が逆流した時点で閉めることになっている（国交省のマニュアル）が、水門には常設ポンプが無く、閉鎖による内水氾濫被害の想定により慎重を期したが、避難指示発令時点でも早戸川の逆流は確認されていなかったため、職員の安全確保のため水門を閉鎖せずに退避となった。
- 早戸川へ接続しているフラップゲートのない一般排水路から、水位上昇により浸水が始まり、その後早戸川の堤防高の低い部分から越水。排水機場の分電盤を水没させたことで更に家屋の床上床下の浸水が広がるに至った。

被害状況と対応

- 家屋等への被害は、11/28現在で床上87棟、床下219棟に半壊81棟
- 生活基盤に著しい損傷のあった被災者には、市民税・固定資産税の減免措置を行う見舞金を給付、住宅の応急修理等生活再建支援を実施。情報は個別通知又は市報等で周知

対 策

- 水門は、直接国が遠隔にて開閉するよう協議
- 一般排水路の逆流防止フラップゲートの設置を県と協議
- 早戸川のかさ上げと、水門の常設排水ポンプ設置を県土木部へ緊急要望
- 梶山経産大臣・国土交通省へ、那珂川河口部の未整備築堤の整備促進と、中丸川・早戸川の常設排水ポンプ・監視カメラの設置及び排水機能の向上を緊急要望
- 那珂川改修期成同盟会による緊急治水を要望



10/13の早戸川付近(左)と高田の鉄橋駅付近(右)

2019.9.20 国交省「100ミリ安心プラン」登録へ

H28年8月23日の集中豪雨（最大雨量57mm）により、大島排水区・高場排水区を中心に家屋浸水（床上24戸、床下149戸）や、道路冠水（32か所）等各所で通行止が発生。近年県内でも時間雨量50mm以上の発生回数が急激に増えている（S57～H23で平均1.9回/年→H23～H28で平均4.7回/年）ことに加え、河川改修の遅れと都市化による土地利用の変化などから、同雨量をモデルに河川・下水道の流下能力向上を図るため、国交省の「100mm/h 安心プラン」に申請し、このほど登録が決定しました。登録されると、交付金の重点配分や交付要件の緩和の対象となります。

中丸川・大川流域の浸水被害軽減については、河川及び下水道整備と避難行動の支援など、令和10年までの10年間に計154.8億（河川：43.8億、下水：111億）の事業が認められ、整備内容は以下の通りとなります。（概算）

河川・雨水幹線の整備と効果的連携

- 中丸川の河道整備（5.4億）と多目的遊水地整備（20億）
- 大川の河道整備（18.4億）
- 雨水幹線整備（101億）
- 高場流域雨水調整池整備（10億）

流域対策

- 田彦小学校に貯留浸透設備を整備

その他

- 地域防災無線、エリアメール等の整備
- 防災マップ、市ホームページ
- 危機管理型水位計と水位標の設置による住民への水位情報提供
- 地元自治会、民間企業へ可搬式ポンプ貸出（住民協働）

ほか



中丸川下流域の水田の冠水被害

コラム

～ Column ～

日銀水戸事務所の12月短観(茨城県)による業況判断は、製造業で海外経済の減速から、輸送用機械が受注減少となったこと、また、非製造業では、消費税率の引き上げや台風等の影響により、業況が悪化したことから全産業で「悪化」の判断となりました。

しかし、年明けから3月までの予測では、製造業・非製造業とも「改善」と見ており、目論見通り進むことに期待したいところです。

また、本年は庚子(かのえね)と七赤金星(しちせききんせい)が重なる180年に1度の大金運の年と言われています。誰にとっても良いと言うわけではないでしょうが、チャンスはしっかりモノにしたいものです。



議会日程

3月

- 2日 本会議(開会) 予算委員会(補正予算)
- 3日 本会議・新年度予算説明会
- 4日 新年度予算説明会
- 5・6・9日 議案調査
- 10・11・12日 本会議(代表質問・一般質問・委員会付託)
- 16・17・18・19日 予算委員会
- 24日 常任委員会
- 26日 本会議(閉会)

※詳細は議会事務局にご確認ください。

◎市政相談は、未来 ひたちなか 大谷たかし までご連絡ください。

〈議会運営委員会委員長・文教福祉委員・予算委員〉

〒312-0025 茨城県ひたちなか市武田885-2 TEL: 029-271-1732 / FAX: 029-271-1780

<http://www.ohtani-takashi.com>